



# 図書館 めくるくん通信

図書館 ☎69・3706

## 図書館へ行こう～分室編6～

市内に7カ所ある分室の本は毎月一部を入れ替えて、利用をお待ちしています。初めて本を借りる場合、図書利用カードは分室でも作ることができますよ♪

### ◆文化広場分室

人気は小説や健康についての本。その他にもさまざまな本が多く利用される活気ある分室です。新刊雑誌は、エッセ、クロワッサン、天然生活、リーがあります。

ところ 文化広場 ふれあい会館1階

とき 毎週火・水・木・土曜日

午後2時～5時30分

※祝日および図書館本館の休館日は休み。



## 図書館に入った本



毎月1,000冊以上の本が入ります。  
一部をご紹介します♪

小説・エッセイ



『カズサビーチ』  
山本一力／著 新潮社

『98歳。心して「一人」を楽しく生きる』  
吉沢久子／著 海竜社

シニア



『電子レンジで簡単絶品シニアの1人分ごはん』  
村上祥子／著 宝島社

『いちばんやさしい60代からのiPhone7/7Plus』  
増田由紀／著 日経BP社

お金



『家づくりにかかるお金』のすべてがわかる本』  
主婦の友社／編 主婦の友社

『知らなきゃ損する新農家の税金』  
鈴木武ほか／著 農山漁村文化協会

スポーツ



『オカダの部屋』  
オカダカズチカ／著 イースト・プレス

子ども



『通園通学お役立ちグッズ』  
マガジンランド

『だるまちゃんとおうちちゃん』  
加古里子／著 福音館書店

貸出中の場合もありますので、本が見当たらない時はお気軽に職員にお尋ねください。

## 不動のアマゾンガエル

### ■ベルツノガエル

この原稿を書いている今現在は2月2日で非常に寒い。本当は1月の半ばには原稿を提出しなければいけないのですが、寒いし忙しいからというあまり理由になっけないいいわけで締め切りを引伸ばし2月になってしまいました。寒いし今月は何を書こうかと水族館の館内を歩いてお客さんと話をしていたりしたら、まことにもつてうらやましい生き物を発見しました。「ベルツノガエル」というア

### ■マゾンに住むカエルです。うらやましい生活態度

展示しているベルツノガエルは5年ほど前に2センチほどの大きさで水族館にやってきて、小さくてともかわいかったのですが、5年で3人の飼育員に代々管理され現在は15センチほどの大きさに育ちました。ふてぶてしく、体の色は緑のまだら模様をしており、周囲の色に似せた保護色です。田んぼでよく見るカエルと形が違い、丸くポテツとしていて見た目はカビた鏡餅のようです。このカエルの最大の特徴は、他



# 水族館



館長 小林龍二

竹島水族館  
☎68・2059

のおなじみのカエルのように跳ね回らず、1日中ジッとしていることです。ちょっとやそつとでは動かないというのが絶対的な基本方針らしく、朝いる場所を確認して夕方に見ても同じ場所にいます。1歩も動いていないのです。ピョンピョコ跳ね回るカエルを「落ち着きのない奴だ」と軽蔑したかのような眼をして不動をつらぬいて生活しています。おまえ、そんなことでもいいのか！カエルらしくしろ！ダラダラするな！と言いたくなりますが、展示水槽内の温度はこのカエルの最適温度の25度。適時お腹一杯になる専用のエサ。湿度も快適。いつ昼寝しても怒られない。想像してみてください。うらやましいではないか。

### ■肥満とは無縁

この寒い中、私はアシカシヨーをしていきます。シヨーは外なので見る方もやる方もなかなかツライみなさんも寒い時はコタツに入っで動きたくないでしょう。お風呂に入るのすら面倒になるでしょう。このままコタツで一冬暮らせたら、と思うでしょう。ベルツノガエルは年中コタツに入っで贅沢暮らしのようなものです。人間がこんな暮らしたら怒られたり、体の調子が悪くなったり肥満になります。ベルツノガエルにとってはいったって普通の暮らし。もともと太ったカエルだから肥満とは無縁。動かなくても運動不足にはなりません。ぜひ水族館に見に来て、おまえ！もっとしっかりしろ！と言ってあげてください。